

6月7日執行 岩沼市長選挙及び岩沼市議会議員補欠選挙結果について

6月22日に任期満了に伴う岩沼市長選挙及び岩沼市議会議員補欠選挙について、開票の結果をお知らせします。

岩沼市長選挙

当選 鬼澤 聡 氏 9,422票
佐藤 淳一 氏 7,455票
※投票率 48.57%
※任 期 令和8年6月23日～令和12年6月22日

岩沼市議会議員補欠選挙

当選 佐藤 直美 氏 9,234票
大友 光章 氏 6,789票
※投票率 48.55%
※任 期 令和8年6月7日～令和10年1月11日

新しい市議会議員の 佐藤 直美 議員をご紹介します



一言ご挨拶

「市民の皆様の声を市政へ届け、一つひとつの課題に誠実に向き合い、行動で応える議員として全力で取り組んでまいります」

会 派：岩沼政策フォーラム
所属委員会：教育民生常任委員会
住 所：恵み野
年 齢：48歳
電 話：080-5796-3615
メ ル ア ド：sato.naomi.iwanuma@gmail.com

鬼澤 聡 市長の7月定例会での就任挨拶(抜粋)をご紹介します

変化の激しい時代にこの市政を託されたことの重みを受け止め、誠実に職責を果たしてまいり所存です。そのためには、私が大切にしている価値基準があり、それは「岩沼市民の幸せの総量が最大化されるかどうか」です。

その価値基準に立ち、まずは本市の現状を見つめ直したいと思います。本市には、仙台空港、国道やＪＲ東北本線・常磐線の結節点という交通の利便性、竹駒神社をはじめとする観光資源など、多くの強みがある一方で、向き合うべき課題もあります。人口減少と高齢化が先送りにできない課題です。財政面では、財政構造の弾力性が低下しています。こうした強みと課題を踏まえ、次の方向性で市政に取り組みます。

まず、市長が変わる度に市政の根本が変わるようでは、安定したまちづくりは望めません。私はこの課題に対して「決定を下す責任を自分に集中させながらも、決定前には異論や直言を歓迎し、決定した後はそれを尊重する」という規律で臨みたいと思います。

次に、これまで積み重ねてきた都市計画マスタープラン等の方向性を継承する一方、岩沼駅を中心としたエリアの人口密度を高めていくことも模索します。これまでの積み重ねの上に、時節に合った方策を加え、次の世代にも必要な機能が保たれた岩沼を目指します。

次に、仙台空港至近、交通至便、竹駒神社・金蛇水神社等の観光資源という本市の強みを、より一層引き出してみたいです。国・県の関係機関とも連携しながら、誘客や交流人口、移住人口の拡大に取り組んでまいります。産業の活性化と雇用の創出につなげ、税収基盤の強化にも結びつけることで、この強みを市民の暮らしに還元してまいります。

これらを進めるにあたり、対話を重ね、市民の皆様の声に真摯に耳を傾けながら、開かれた市政運営を進め、市民、議会、民間の力を結集した、協働のまちづくりを実践してまいります。

岩沼で暮らす一人ひとりの「幸せ」を積み重ねること。それが私の目指す市政です。その実現のため、私自身、そして職員の皆様とともに、全力を尽くしてまいります。しかし、市民の皆様、議員各位のお力添えなくしては、成し得ないものです。時に厳しいご指摘もいただきながら、どうか、まちづくりに力をお貸しください。ともに、この岩沼をつくってまいりましょう。ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

